



講談社現代新書が2024年4月に60周年を迎えます。1964年4月以降、約2700冊の「教養」を世の中に発信してまいりました。日頃の皆様のご愛顧あってのものであります。長きにわたり支えていただき誠にありがとうございます。これからも様々な著者様と一緒に「おもしろくて、ためになる」教養を発信してまいります。

同編集部では、この60周年を盛り上げるべく様々な企画を考えております。今回はその一環である「特別セミナー」へのご協賛のご案内です。

講談社現代新書に執筆いただいた有識者をゲストに、現代新書を愛してくれた読者の皆様をお呼びする企画です。教養を愛し、知見と見識を増やしたいと考える40～50代の次世代リーダー層を100名ほどお呼びする予定です。

本セミナーをご支援いただいた方には、参加される読者に対し、皆様がお持ちの商品やサービスを会場内でご紹介させていただきます。また、特設サイトへのロゴ掲載や現代ビジネスにおけるタイアップ広告もセットに致しました。

60年に1度の機会に向け、編集部が総力を挙げて盛り上げる本企画をぜひご活用ください。



- ◆日時 : 2024年4月20日前後 夕方1~2時間程度
- ◆会場 : Mixalive TOKYO (東京都豊島区東池袋1丁目14-3)
- ◆規模 : 100名前後 (事前申込制)
- ◆参加 : 無料
- ◆主催 : 講談社現代新書編集部
- ◆協力 : 現代ビジネス
- ◆参加者 : 40~50代の知的好奇心の高い次世代リーダー層



## 対談テーマ（仮）：これからの現代思想、人文知のゆくえ、新書の未来

## 現代思想入門

千葉雅也

人生が変わる哲学。



現代思想の真髄を  
かつてない仕方で  
書き尽くした  
「入門書」の決定版

講談社現代新書

## 千葉 雅也 様

一九七八年、栃木県生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。博士(学術)。専門は哲学・表象文化論。立命館大学大学院先端総合学術研究科教授。著書に『動きすぎてはいけない』(河出文庫、第四回紀伊國屋じんぶん大賞、第五回表象文化論学会賞)、『ツイッター哲学』(河出文庫)、『勉強の哲学』(文春文庫)、『思弁的实在論と現代について』(青土社)、『意味がない無意味』(河出書房新社)、『デッドライン』(新潮社、第一回野間文芸新人賞)、『ライティングの哲学』(共著、星海社新書)、『オーバーヒート』(新潮社、「オーバーヒート」第一六五回芥川賞候補、「マジックミラー」第四五回川端康成文学賞)など。

## 社会学史

大澤真幸

本物の教養は  
頭に染み込む

「社会学はもちろん、その周辺の学問を理解するためには、どうしても、社会学史全体を知っておく必要があります。それなのに、なぜか、社会学史の本がほとんどないのが現状です。だから、この仕事に私は、強い社会的な使命感をもっています」  
——大澤真幸

講談社現代新書

## 大澤 真幸 様

1958年生まれの社会学者。東京大学大学院社会学研究科博士課程修了。社会学博士。千葉大学助教授、京都大学教授を歴任する。著書に『ナショナリズムの由来』(講談社、毎日出版文化賞)、『自由という牢獄』(岩波書店、河合隼雄学芸賞)などがある

- ◆会場にて貴社商品サンプリング（100名前後）
- ◆参加者に貴社商品パンフレットを配布（最大2点まで）
- ◆現代新書60周年特設サイトへのロゴ掲載
- ◆現代ビジネスにて貴社商品のタイアップ記事を掲載（2000文字前後、10,000PV保証）  
※サンプリング商品、パンフレットは講談社紙袋にアッセンブリし、各社様セットでお渡しする予定です

**特別価格：2,000,000円（税別）**





◆会場にて貴社商品サンプリング（100名前後）

◆参加者に貴社商品パンフレットを配布（最大2点まで）

◆現代新書60周年特設サイトへのロゴ掲載

※サンプリング商品、パンフレットは講談社紙袋にアッセンブリし、各社様セットでお渡しする予定です

**特別価格：600,000円（税別）**



ご協賛締切 : 2024年2月20日 (火)

告知開始 : 2024年3月中旬

商品納品 : 2024年4月上旬

本番 : 2024年4月20日前後

<お問い合わせ>

講談社 コミュニケーション事業第一部 小田部 [e-kotabe@kodansha.co.jp](mailto:e-kotabe@kodansha.co.jp)

